

地域安全ニュース



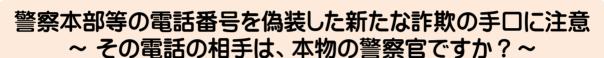
令和7年4月発行



:4月15日(火) 「守っTelテーマ」

春の陽気に潜む新たな罠番号偽装に常門心に





【警察本部雷話番号



全国各地で実在する警察本部や警察署の電話番号を偽装して電話をかけ、詐欺に誘導する手口が急増しており、府内でも同様の手口を確認しています。画面に表示されている電話番号は、実在する警察本部等の電話番号であるため、電話番号だけでは本当の警察官かどうかの見分けがつきません。また、警察本部等の電話番号の頭に国際電話番号を表す+○○が付いたり、末尾が「0110」の場合もあります。不審な電話は、一旦、切って、最寄りの警察署にご相談ください。



画面の表示では、全く見分けがつかないね



ニセ警察官からの不審電話チェックポイント

- ●「+1」や「+44」など「+」から始まる国際電話番号が利用されている。
- ●「□座·保険証が犯罪に使われている」「携帯電話が不正に契約されている」「逮捕状が出ている」「無実を証明するため資金調査をする」などと言われた。
- ■遠方の警察本部や警察署に出頭するよう指示された。
- ●SNSのビデオ通話に誘導されて、警察手帳や逮捕状等を見せられた。
- ●指定□座へのお金の振り込みや、お金を準備しておくように要求された。

イチオシ対策

国際電話の利用休止(無料)

【国際電話不取扱受付センター】

電話番号 0120 - 210 - 364 (通話料無料)

取扱時間 オペレータ案内:平日午前9時から午後5時まで 自動音声案内:平日、土日祝24時間

申込みはこちらから



特殊詐欺被害を防止するため、国際電話の利用休止手続きを行いましょう。警察署でも手続きが可能です。不明な点は最寄りの警察署にご相談ください。

「家族を守っTelの日」は家族を守る電話の日

日頃の連絡で、多くの人が詐欺を見破っています。







京都府警察本部 特殊詐欺対策室 代表電話 075 - 451 - 9111

